

蚕都上田

(明治～昭和)
市街図

歴史・文化財マップ

<http://www.santo-ueda.jp/>

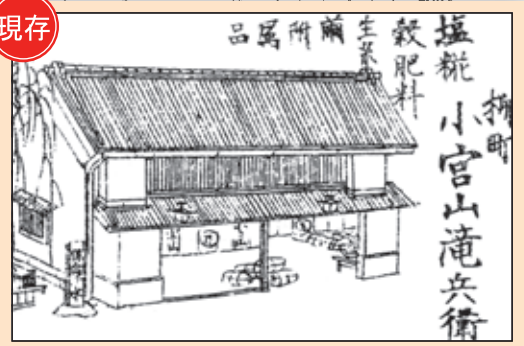
真田氏の城下町であった上田市は、北国街道の宿場町でもあった。呉服屋などの有力な商家や繭糸商が海野町、原町、柳町などに軒を連ねていた。江戸時代後期以降の蚕種業、製糸業の発展によって、市制を施行した上田市(1919年～)は、蚕都と呼ばれるようになった。市街地の周りには製糸業を営む常田製糸場、小宮山製糸場、長峯製糸場など7つの工場や上田蚕種株式会社、小県蚕業学校、上田蚕糸専門学校が立地していた。また上田駅前には上田倉庫(諏訪倉庫)、上田城址には長野県蚕業試験場上田支場があった。さらに第十九国立銀行をはじめ、信濃銀行(上田銀行)など蚕糸業を支えた多くの銀行が立地していた。これらの銀行は製糸家や繭糸商、有力商人によって支えられていた。民衆のための娯楽施設が数多く建てられ、市街地と養蚕や製糸業の盛んな塩田、丸子、真田を結ぶ鉄道の開設により、市街住民だけでなく製糸女工など近郊から訪れる多くの人々で賑わった。



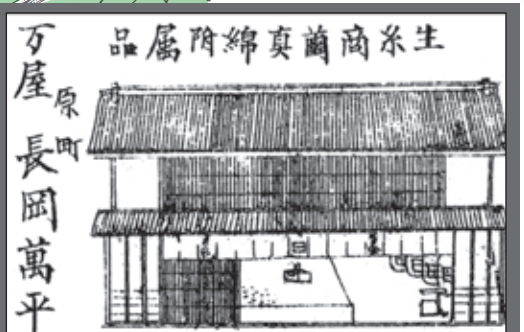
生糸繭商 田中忠七
「萬忠」の名で知られた繭糸商。その財力で「大神宮」を寄進した。



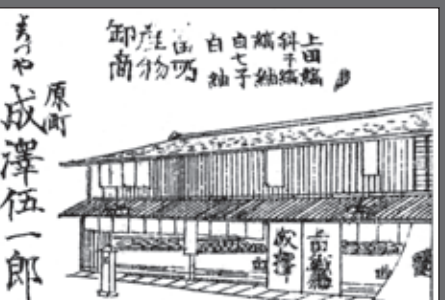
信陽館製糸場
明治22年(1889) 繭糸商長岡万平が建てた上田最初の器械製糸場。操業当初より蒸気機関を採用するなど上田・小県地方の製糸業をけん引した。大正6年(1917)より小宮山製糸場。(現武田味噌工場)



繭糸商 小宮山滝兵衛・善四郎
信陽館製糸場を引き継ぎ、小宮山製糸場・再綿場信全社を運営した。(現そば屋お西)



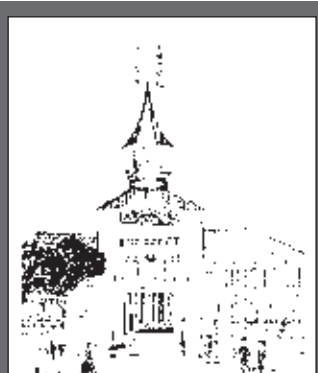
繭糸商 万屋 長岡萬平
信陽館製糸場を設立した。



呉服商 万屋 成澤伍一郎
「万伍」といわれた江戸時代から豪商として知られた。上田銀行の頭取をつとめ、上田市長として上田の発展に貢献した。



第十九国立銀行
佐久・上田の豪商によって明治10年(1877)に設立された国立銀行。危機の「片倉製糸」に融資し、岡谷・諏訪の製糸業の発展と軌を一にして発展した(現、十二銀行)。



上田街学校
もともと庶民の子弟教育のために建てられた学校。明治11年(1878)、明治天皇の行在所として西洋風の建物に改められ、後に上田女学校として利用された。街の中心地(現上田商工会議所)にあった同校は上田のシンボルでもあった。明治31年(1898)焼失。(現上田東高校)。



小県蚕業学校
明治25年(1892) 三吉米熊校長で丸掘で開校。明治33年(1900)権現坂上に移り、県立学校となり、大正14年(1925)現在地に移転した。養蚕指導員など多くの人材を全国に輩出。(現上田東高校)。



丸子鉄道 上田東駅
丸子鉄道(後に上田丸子電鉄丸子線)の起点駅。大正14年(1925)開業。上田市と製糸業で栄えた。



旧小嶋合資会社
田沢炭鉱株式会社を運営し、また上田ガス株式会社の経営に携わるなど、蚕都上田に活動の源となるエネルギーを供給した会社。



笠原工業常田製糸場
明治33年(1900)操業。熱心な誘致活動により岡谷から移転した器械製糸工場。5階建ての繭倉は蚕都上田のシンボル。(現笠原工業)



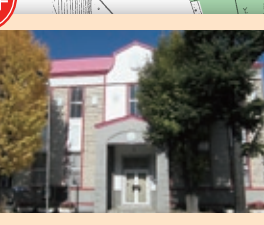
上田蚕糸専門学校の講堂
明治43年(1910)創立。養蚕科と製糸科が置かれ、全国から学生を集め、日本の蚕糸業を支える人材を輩出した。(現信州大学繊維学部講堂)



上田蚕種株式会社
上田・丸子の製糸業者と蚕種業者によって大正6年(1917)に設立された、蚕都を象徴する蚕種会社。



長野県蚕業試験場 上田支場
県立の原蚕種製造所。質の良い蚕種製造・配布を行い、品質の統一を図った。



旧上田市立図書館 (旧石井鶴三美術館)

大正4年(1915)、上田男子小学校明治記念館として建設。アールヌーヴォーの流れをくむ建築。大正12年(1923)から昭和45年(1970)まで上田市立図書館。蚕都の経済力を背景に革新的・先取的な気風が支配した時代を今日に伝える文化遺産。

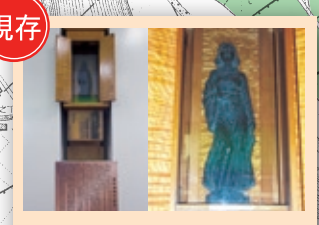


穀商 柳沢太郎兵衛
上田の旧本陣で、上田銀行などいくつかの会社の起業に貢献した。

信濃蚕種同業組合・小県蚕種同業組合
明治22年(1889) 藤本善右衛門・工藤善助・田中忠七らによって設立され、組合法により明治33年(1900)小県蚕種同業組合となった。



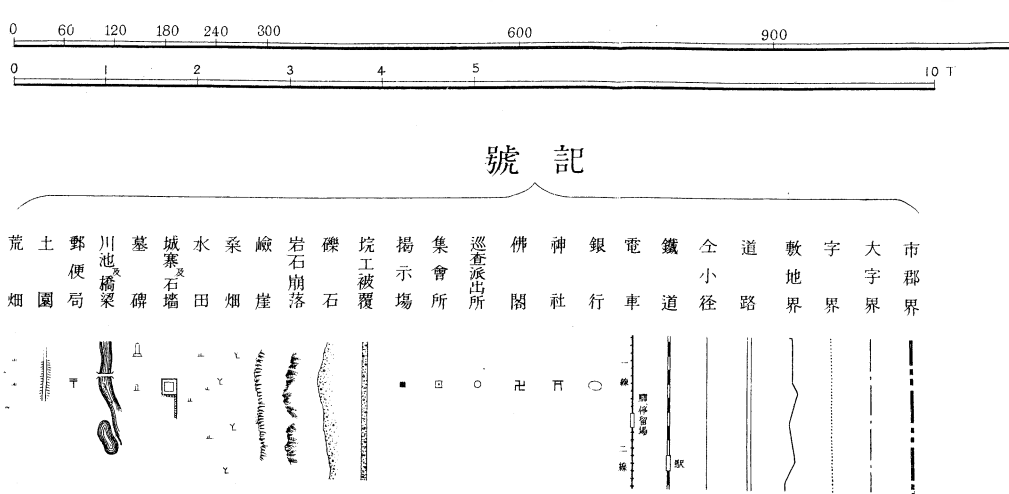
上田倉庫・諏訪倉庫
銀行家と上田・丸子の製糸業者によって設立された最初の営業用繭倉。(現みずびと館(飯島商店))



蚕神像(上田駅)
蚕都上田の大動脈・上田駅で人々の暮らしを見守る女神像。作者は神川村(現上田市)の養蚕農家に生まれた芸術家中村直人。

- | | | | | |
|---------|--------|--------|--------|----------|
| 蚕糸関係 | 製糸工場 | 繭糸商 | 蚕種製造 | 蚕具商 |
| 蚕糸関連の工場 | 蚕種製造施設 | 倉庫業(繭) | 真綿加工工場 | その他工場 |
| 有力商業 | 商業地 | 銀行 | 有力商人 | 醸造業 |
| 生活関連 | 住宅地 | 演芸劇場 | 病院・医院 | 旅社・ホテル |
| | | | | 銭湯(共同浴場) |

- | | | | | |
|------------------------|------------------------------|-----|----|----|
| 公共施設(市役所・警察署・郵便局・県営施設) | 学校(小学校・中学校・高等学校・蚕業学校・蚕糸専門学校) | 寺社地 | 桑畑 | 水田 |
|------------------------|------------------------------|-----|----|----|
- 印のある建物は現存しています。



参考

『上田市全図』(上田市役所、昭和3年5月、縮尺1/6000)
『信濃国上田全図』明治24年9月29日出版、編集発行 町田波太郎、印刷斎藤三郎
『信濃国上田街 諸名家一覽表』
明治24年11月12日出版、編集 町田波太郎 発行 長谷川武右衛門、(和洋活字並に付属品) 大阪発所
『上田市街図』(丸子明細図) 昭和6年3月1日発行、著者人馬場一、発行人馬場電報
『建築ベース』大久保龍作(平成19年)
その他画像は全て蚕都上田プロジェクト
制作 蚕都上田プロジェクトマップ部会
*このマップは平成21年度長野県地域元気づくり支援事業により作成しました。

蚕都上田プロジェクト 市民・団体・大学・行政・企業・学校などが連携して「蚕都上田まちづくり・人づくり」を進める参加型プロジェクトです。
事務局: 〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1 長野大学地域連携センター内
連絡先: 電話&FAX 0268-38-7771
メール commit@po11.ueda.ne.jp
URL <http://www.santo-ueda.jp>